

**JASDAQ**

平成 20 年 6 月 27 日

各 位

大阪市北区堂島浜二丁目 2 番 8 号 東洋紡ビル

ヴィンキュラム ジャパン株式会社

代表取締役社長 城田 正昭

(J A S D A Q ・ コード番号 : 3784)

問い合わせ先 取締役管理部長 吉田 裕

TEL 06-6348-8951

親会社等に関する事項について

1. 親会社の商号

親会社等	属性	親会社等の議決権 所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が上場 されている証券取引所等
富士ソフト株式会社	親会社	60.39	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、その他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける当社の位置づけ、親会社等やそのグループ企業との取引関係、
人的・資本的關係

当社の親会社である富士ソフト株式会社は、当社株式の60.39%を所有しております。富士ソフトグループは、富士ソフト株式会社が、総合情報サービス企業としてシステム構築全般に関して事業展開を行うほか、当社を含む関係会社は主として、金融、流通、通信及び医療等の各業界に特化した事業展開を行っております。当社は、その中で流通系顧客を対象とし独自の事業展開を行っております。

現在、富士ソフト株式会社からは、同社の役員1名と従業員1名が当社の役員（取締役1名、監査役1名）として就任しておりますが、同社従業員の出向受入等はありません。

(役員の兼任の状況)

(平成20年6月27日現在)

当社における役職	氏名	親会社での役職	就任理由
取締役（非常勤）	黒滝 司	取締役 I T 事業本部副本部長	客観的な立場からの経営 参画による経営管理機能 強化のため
監査役（非常勤）	巨勢 欣一郎	I T 事業本部大阪事業所長	情報システム業界に精通 しており、社外の視点によ る当社監査役機能強化の ため

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は、流通・サービス業、中でも小売業に対する情報サービスの提供をコア事業領域として、独自の事業領域で独自のビジネスモデルの確立を図りながら事業展開を行っており、事業展開を行う上で親会社から特段の制約及び調整を受けている事項はありません。

親会社グループ会社との取引については、当社パッケージソフトウェア製品の販売、商品仕入、システム開発の委託、社内使用ハードウェア等の購入、事務所賃借等の取引が発生しておりますが、個別の案件ごとに協議、相見積り等を実施しており、当社との関連を有しない会社との取引と同様に決定しております。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保

富士ソフトグループにおいては、その成り立ちとしてM&Aを主体としてきたこともあり、「各グループ企業が相互に独立した会社としての尊厳と自主性・主体性を尊重する」旨のグループ憲章が定められており、各グループ企業が独自の方針等により事業を展開し、各々の特徴を生かしたアライアンスを推進していくことにより、グループ全体としての成長を実現していくことをグループ戦略としております。

このことから、各グループ企業の一部においては事業領域の重複が生じておりますが、各社においてはグループ内の事業展開上の制約及び調整事項等はなく、一定の独立性は確保されていると認識しております。

3. 親会社との取引に関する事項

平成20年3月期における親会社との主な取引は下表のとおりです。

属性	会社等の名称	資本金又は出資金 (百万円)	事業の内容 又は職業	議決権等の 被所有割合 (%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
					役員の 兼任等	事業上の関係				
親会社	富士ソフト㈱	26,200	情報処理 サービス業	直接 60.39	役員 2名	製品の販売 商品の仕入 業務の外注	当社パッケージソフトウェア製品の販売等	11,112	売掛金	720
							商品仕入	320,339	買掛金	40,843
							システム開発の委託等	25,021	買掛金	7,248

以 上